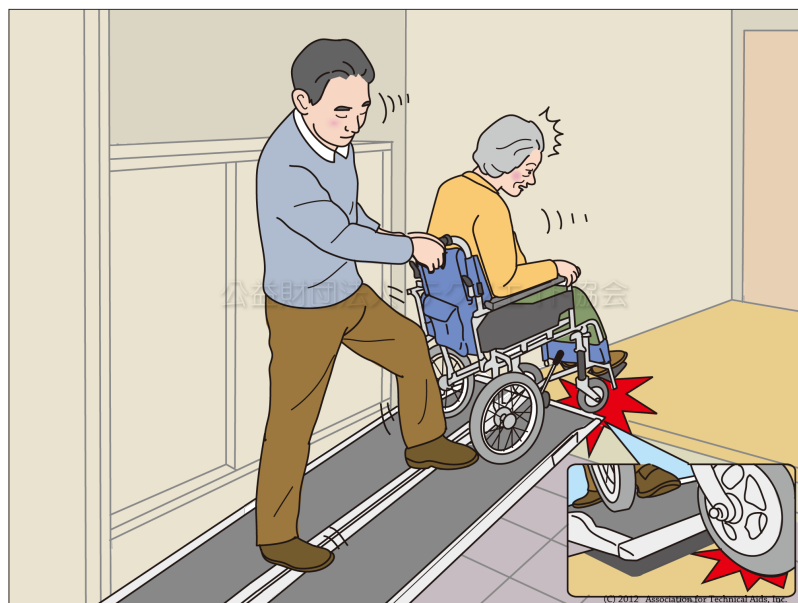


Case : 219

上下を間違えて設置したことにより、キャストが引っかかってしまう

場面の説明

スロープを使って階段を下りようとしたが、スロープの設置を上下逆さまにしていたため、車いすのキャストが引っかかってしまった



利用シーン

移動
階段の昇り降り
外出

主な利用場所

階段
玄関
段差・縁石

介護保険の種目

スロープ

分類コード (CCTA95) 183015 (携帯用スロープ)

介護テクノロジー

-

二次元バーコード



解説

ほとんどの製品では、スロープの上端、下端の指定があり、スロープに乗り込み易い工夫が施されています。特にキャストは小径のため段差の影響を受け引っかかり易いので、上下を正しく設置するよう注意しましょう。スロープに適切な表示がなくわかりにくい場合もありますので、シールなどでわかり易く表示しておくことも、うっかりミスを防ぐポイントとなります。

参考要因

人：よく確認せずにスロープを設置した
人：そもそも上下を間違えて認識していた
人：上下があるスロープと知らされていなかった
モノ：上下がわかりにくい構造だった